保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年12月1日

事業所名 コペルプラス川崎東口教室

保護者等数 44(児童数) 回収数 43 割合 97 %

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか	40	Ω				・運動スペースは構造 上広くできかねますが、 安全に留意して活動 ができるよう配慮してお ります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	42			1	しっかりしていて	・外部、内部を問わず 研修に参加し日々ス キルを磨くよう努めてい ます。
環境・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	38	2	1	2	・車椅子のお子さんが入りやすいか	・ビルの構造上エレベーターホールまでに数 段の階段があります。 来所時、ベビーカー等 は職員が補助するよう に努めております。 ・運動プログラム等は 視覚化し、取り組み 内容がわかりやすく伝 わる工夫をしていま す。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 となっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	42	1			麗にしてくれてい る。 ・遊んだあとの玩	・安心して過ごしていただけるよう、朝夕の掃除、療育後の消毒、換気等、今後も徹底してまいります。
適切な	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	41	2				・定期的にお子様のモ ニタリングを行います。 また、その内容は職員

		ı		ľ				
支 援								間で共有し、保護者
抜の								様にもお伝えしておりま
提								す。面談では保護者
供								様が日頃感じていらっ
								しゃるお子様の成長、
								課題に関して共有させ
								ていただき、次回の支
								援計画に反映してまい
								ります。
		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ					・支援計画は親	・定期的にお子様のモ
		ドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」					が感じている内	ニタリング、保護者様と
		の「発達支援(本人支援及び移行支					容と合致している	の面談を行い、お子様
		援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支					ので安心できる。	の成長を確認し、情
	6	援内容から子どもの支援に必要な項目が適	38	2		3	・専門的に次の	報を共有しています。
		切に選択され、その上で、具体的な支援内容					段階の目標も提	また、課題に対する具
		が設定されているか					示してもらえる。	体的な支援内容は保
								護者様・職員が共有
								しております。
							内容が月替わり	・支援内容をふまえて
							│ │で徐々に成長を	 月替わりの教材で継
							 感じる。	 続的に支援を行いま
								 す。ただし、教材が変
		 児童発達支援計画に沿った支援が行われて						ト わっても支援するポイ
	7	いるか	40	2		1		ントそのものは変わらな
								い場合がありますの
								 で、その旨保護者様に
								丁寧に説明をしてまい
								ります。
							 ・最初は出来なく	
							ても回数を重ね、	達成までのステップ等
							本人が飽きない	
		 活動プログラムが固定化しないよう工夫されて						化します。職員間で情
	8	いるか	39	3		1	いる。	報を共有しお子様が
								多くの成功体験を積
								んでいけるよう努めてま
								いります。
		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流						・現在のところ、そうし
		や、障害のない子どもと活動する機会がある						た交流の場は設けてお
	9	מי מ	14	8	7	14		りません。保護者様か
								らのご意見をいただき
								ラのこ志元でいたに

								ながら検討してまいりま
								す。
								・体験レッスン、契約
								手続きの際にご説明
								し、「運営規程」に関
		運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	43					しては本棚に常備して
								おり、いつでも手に取っ
	10							 てご覧いただける状況
								 になっております。
保								・請求内容に関して毎
護								月ご確認いただけるよ
者								うにしております。
^		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援						・支援計画の作成
の説		の提供すべき支援」のねらい及び支援内容			1	1		後、内容のご説明とと
明	11	と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら、支援内容の説明がなさ れたか	41					もにガイドラインの狙い
等								にそった内容であること
								をご紹介しております。
		保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	21	6	5	11		・コロナ禍において保
								護者会等の開催を控
	12							えておりました。この秋
								から支援プログラムに
								関して徐々に開催予
								定です。
				•			1	
							・希望を伝えたら	
	(3)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	40	3		1	すぐに対応を考	護者様とのやりとりや、
							えてくださる。	面談等を活用し、保
								護者様からお聞きした
							けでなくお伝えし	情報を職員間で共有
								しています。また、職
								員間で対応方法を考
							ている。	え、その方法に関して
								も共有しております。
	14)							・家庭での困りごと、
			38					園(幼稚園・保育園
								等)での様子などを
								気軽にご相談いただけ
								るようご案内しておりま
								す。

(5) で変流会を行ってもいいと思う。 きておりませいいと思う。 (5) 対象の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。 12 9 9 13 護者様き、意見場を設けませい。	で開催がでせんでした。部の講師を研修には保めてが参加頂交換をする。
(5) (公母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され 12 9 9 13	部の講師を研修には保めご参加頂交換をする
⑤	研修には保 らご参加頂 交換をする
り 開催等により保護者同士の連携が支援され 12 9 9 13 護者様 き、意見 場を設け も開催し す。	らご参加頂 交換をする
さ、意見 場を設け も開催し す。	交換をする
場を設けも開催しす。	
も開催しす。	
す。	ました。今後
	ていく予定で
子どもや保護者からの相談や申入れについ ・その場しのぎの・ご相談・	
	申し入れが
て、対応の体制が整備されているとともに、子	は、職員間
どもや保護者に周知・説明され、相談や申入 しい課題についてで情報を	共有し、対
れをした際に迅速かつ適切に対応されている	て検討しま
6 か 38 3 2 し合い対処法を す。支援	に反映する
考えてくれる。 際も対応	方法を明確
	員間でぶれが
ないよう(留意してお
ります。	
・LINE が利用で ・公式 LI	NEにご登録
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 40 3 きるようになっていただき、	日々情報を
のための配慮がなされているか	おります。
た。	
	NE やブログ
	の活動を紹
	育児に関す
に対して発信されているか る情報を	提供していま
す。	
	報に関して
	こ持ち出さな
いことをル	ールとし、書
	し施錠して
	ハます。電子
	関してはパス
	を行い、外
	クセスができ
ないよう	留意していま
	也震発生時
ま 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 ・火災、:	
	練は年2回

等		知・説明されているか。また、発生を想定した						内水の訓練も年 1 回
の		訓練が実施されているか						実施してまいります。
対								・マニュアルを完備し、
応								定期的に内容の読み
								合わせ、修正を行って
								まいります。
								・年 2 回以上の訓練
			35	4		4		を実施しております。
								実施状況に関しては
	21)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか						ブログでご報告してお
		山、てい他の女な訓練が11/01にいるか。						りますが、今後は掲示
								し、ご案内してまいりま
								す。
							・どんなに疲れて	・お子様が通所を楽し
		子どもは通所を楽しみにしているか	40			1	いてもコペルには	みにしてくださり、達成
							行きたがる。	感や満足感を得てい
	22			2			・体調不良で休	ただけるよう、工夫をし
							むと伝えると「な	てまいります。また、職
							んでなの」と泣い	員のスキルアップに努
							てしまうぐらい楽	めてまいります。
							しみ。	
		事業所の支援に満足しているか						・残念ながら当教室に
							いことが残念だ。	はございませんが、他
満							・先生達は丁寧	
足							な対応で、子ども	
度							は通所も嫌がる	情報を提供できるよう
							しく通っている。	・教室の大きさ、取り
	23		43				・マジックミラーで	組みの内容によっては
							確認できるのがよ	
								りの音声が聞き取りに
							取りにくいことがあ	
							るので工夫して	
							ほしい。	おります。お子様に負
								担をかけることなく音
								声をお届けできるよう
								工夫してまいります。

[○]この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。